

内閣総理大臣 岸田文雄殿

大学の国際交流の再開に向けて(要望書)

令和4年7月

特定非営利活動法人 国際教育交流協議会 (JAFSA) 会長/上智大学学長 曄道佳明

特定非営利活動法人 海外留学生安全対策協議会 (JCSOS) 理事長 池野健一

一般社団法人 日本旅行業協会 (JATA) 理事長 志村格

2011年6月の経団連「グローバル人材の育成に向けた提言」を嚆矢とし、我が国では、産業界、大学、政府3業界にまたがる「グローバル人材育成事業」が2012年度より実施されてきました。独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO) の日本人学生留学状況調査では、日本人学生の留学者は2012年度 65,373名、2018年度 115,146名と倍近くに達し、政策は成功しつつありましたが、2019年度後半にコロナウイルス禍が始まり107,346名に減少しました。更に2020年度には1,487名に激減しております。2年以上停止している学事としての留学制度を維持するため、多くの大学では安全対策・危機管理に留意しつつ、以下の問題に直面しております。

夏の日本人留学生への支援体制

本年2月2日に、JCSOS・JAFSA・JATAは貴総理に、日本国の厳しい出入国規制が大学の日本人学生留学を阻害していることを指摘させていただきました。その後、少しずつ措置が緩和されつつあることは喜ばしい限りです。5月に総理が英国シティで、「6月以降は出入国措置がG7並みになる。」ことを示唆されておりました。その一報を受けて、JCSOS・JAFSAに加盟する約300の国際交流における指導的立場の大学は、夏に向けて留学・海外研修を再開させることを検討しており、7月1日には外務省より感染症危険情報が見直されG7の国は日本を除きレベル1(十分注意してください)に引き下げられております。しかしながら、以下のような状況が大学関係者を苦しめています。

大学の国際交流部門で起きていること

夏の留学・海外研修生派遣に向けて、様々な問題が大学の国際交流担当部署で発生しております。まず、現行の極端な円安です。この2年間、100円から110円で安定していた対ドル為替相場が急激な円安となりました。本年7月7日の対顧客電信売相場は136.88円を付けました(三菱UFJ銀行調べ)。日本人留学生は、現地で3割近い物価上昇を感じています。次にロシアのウクライナ侵攻に伴い、航空会社は、航路変更、燃油価格の高騰から航空券費用の他に支払う燃油サーチャージを課しています。本年8-9月欧米に出発する留学生は、日本航空の場合往復94,000円になります。これは史上最高額です。

またJATA資料によれば、G7の内、日本を除く6か国は、日本の外務省感染症危険レベルでは、レベル1(十分注意してください)に引き下げられ、これらの国は接種を要求し

ておりません。G7のなかで日本国のみが帰国72時間前に陰性検査証明書（PCR）を義務付けております。留学先として人気の高い、オーストラリア、ニュージーランドでもPCR検査は不要になっております。留学生の出入国対応をしている各大学の国際交流センターでは、派遣先国ではすでに撤廃しているPCR検査所を探す苦勞を強いられ、しかもその検査料は2万円から4万円という高額です。

国際間の自由な往来は、大学の国際交流の基本です。わが国は、日本人留学生増を推進する事業を官民一体となって10年以上続けており、その努力は実りつつあります。学生の留学体験機会増大を図っている、大学担当者の窮状を賢察の上、貴総理に置かれましては、実効性のあるより強力なサポート体制構築を支持して下さるようお願いする次第です。

以上

参考資料

世界を舞台に活躍できる人づくりのために 経団連 2013年6月

2020年度日本人学生留学状況調査結果 日本学生支援機構 2022年3月

一般社団法人 日本旅行業協会：主要国別水際 in・out 判別一覧 2022年7月

JCSOS <https://www.jcsos.org/>

JAFSA <http://www.jafsa.org/>



経団連グローバル人 2020年日本人学生 JATA-DATA-05JU
材育成 .pdf 留学状況調査2203. L22.pdf